

<ダンス>

**樋口 裕子 (バロックダンス、ポーランドダンス)**

同志社女子大学音楽学科声楽専攻卒業。在学中に古典舞のリズムに着目しルネサンス・バロック・ロココ・ロマン派時代の舞踏を研究。奥・英・仏にて、E.カンピナス、L.グラハム、S.クリーマ、M.ルクレルク、F.ドニオ、A.イエベス、B.ゴンドーニの各氏に師事。PTNA、才能音楽教育研究会、JAO他、日本各地で講演・実技講習を行い、舞踏公演にも多数出演する。2005年の公演「王宮のバロックダンス」ではフランスのプロの男性バロックダンサーと共演。2007年に公演「メヌエットからワルツへ」でバッハ、モーツァルト、ショパンの舞曲を踊り、絶賛を博す。2008年NHKのBSTV番組「クラシック倶楽部」に出演。宝塚古典舞踏同好会、ならバロックダンス同好会、武庫之荘バロックダンスの会、NHKカルチャー大阪・京都教室、大阪音楽大学付属音楽院、同志社女子大学音楽学会《頌啓会》講座、講師。コートダンス・アンサンブル代表。同志社女子大学、大阪音楽大学非常勤講師。

**コートダンス・アンサンブル (バロックダンス)**

1989年結成。ルネサンス・バロック・ロココ時代のヨーロッパの宮廷舞踏を研究し舞台上演の活動を行う。

**今野 典子**

幼少よりクラシックバレエを学び、イギリスにてP.ウェイト氏、フランスにてF.ドニオ氏のレッスンを受講。「ルネサンス宮廷の華」「舞踏組曲への道～舞曲史の一場面」「バロック宮廷舞踏への誘い」「エリザベス朝の宮廷模様」「イタリアの春」「ムジークフェストなら」「王の舞曲Ⅲ、Ⅳ」などに出演。現在、近鉄文化サロン阿倍野、及び神戸新聞文化センター(KCC三宮)にてバロックダンスの指導にあたる。

**宮口 加奈**

大阪音楽大学声楽学科卒業。バロックダンスを樋口裕子氏に師事。フランスにてF.ドニオ氏のレッスンを受講。「舞曲の花束Ⅱ、Ⅲ」「王宮のコンサート」「兵庫県立美術館主催バロックダンス&レクチャーコンサート」「王の舞曲Ⅲ、Ⅳ」「ムジークフェストなら」NHK-BSTV番組「クラシック倶楽部」に出演。

**堀 智子**

バレエを波多野澄子、矢上香織、矢上久留美、各氏に師事。バロックダンスを樋口裕子氏に師事。フランスにてF.ドニオ氏のレッスンを受講。「美術館の調べ バロックダンス・レクチャーコンサート～ヴェルサイユ宮廷舞踏～」「王の舞曲Ⅲ・Ⅳ」「ムジークフェストなら」等に出演する。

**ヤン・マクススキ・トウホ (ポーランドダンス)**

日本人の父とポーランド人の母を持ち、ワルシャワで生まれる。1歳～18歳まで京都で過ごした後ワルシャワ大学へ進学。生物学を専攻すると同時にワルシャワ工科大学のポーランド民族舞踊団に所属し民族舞踊を学ぶ。大学卒業後、ポーランド国立舞踊団「マゾフシェ舞踊団」に入団。プロのポーランドダンサーとしてヨーロッパ各地、アメリカ、ブラジル、イスラエルなど世界各国で公演活動を行う。2009年に退団した後は指導者として活躍。ワルシャワ経済大学舞踊団を指導し現在に至る。2012年からは日本各地でもポロネーズ、マズル、クヴァリアク、レージョナルダンスなどのポーランドダンスの講習会を行っている。

**関西ポーランドダンス愛好会「クラコ」(ポーランドダンス)～友情出演～**

2006年3月にポーランド民族舞踊「クラコヴィアク」を踊るグループとして発足。以後、先達の指導によりポーランドダンス全般の習得・練習に励む。男女約40名のメンバーで関西を拠点に活動を展開。年に数回その成果を発表し好評を博している。2013年12月には「ダンスサミットin Japan 2013」(Dance Summit in Japan運営協議会主催、文部科学省・外務省他後援) コンテストにおいてグランプリ受賞。2010年にヤン・マクススキ・トウホ氏と出会い指導を仰ぐ。2011年ポーランド・ワルシャワにて氏の舞踊団とのワークショップを経験。2012年より氏を日本に招聘し、全国各地での講習会開催に協力している。(代表者 竹山進一郎、今井秀樹)

<演奏>

**秋山 裕子 (チェンバロ)**

大阪芸術大学演奏学科ピアノ専攻卒業。在学中よりチェンバロを始め、ドイツ国立デトモルト音楽大学チェンバロ科に留学し最高位を得て卒業。帰国後は毎年各地でチェンバロ、フォルテピアノ奏者として数多くのリサイタルをはじめとする演奏活動で好評を得ている。大阪芸術大学、武庫川女子大学講師。

**樋口 博行 (ピアノ)**

京都市立芸術大学音楽学部ピアノ専攻卒業。在学中より独奏のみならず、室内楽、歌曲の伴奏等を数多く行う。関西フィルハーモニー管弦楽団、大阪シンフォニカー交響楽団、八尾フィルハーモニー交響楽団と協演。現在、金蘭会高等学校・中学校教諭。同校の吹奏楽部の指導等、幅広い活動を続けている。

**近藤 由佳子 (ピアノ)**

武庫川女子大学器楽学科演奏コースピアノ専攻卒業。20歳のコンサート、尼崎市新人演奏会、楽朋会演奏会など多数出演。グリフィス大学クイーンズランド音楽院にてS.サベッジ氏の冬季セミナーに参加。2013年にはピアノデュオリサイタルを開催。樋口博行、佐藤明子、田中修二、右近恭子の各氏に師事。現在、ドレミ音楽スクールピアノ講師。

<ピアノ用編曲>

**中村 徹 (作曲家、ピアニスト)**

2005年大阪音楽大学ピアノ科卒。在学中作曲理論に大きな興味を抱き作曲科に再入学し、2009年卒業。その後、同大学専攻科作曲専攻に進学し、樋口先生の「舞踏・音楽演習」の授業に出会い、大きな影響を受ける。2010年専攻科卒業。自作演奏を含む各種演奏会への出演や作品出展、オペラ・合唱のピアニストとしての活動がある。作品はピアノ曲、ピアノ連弾曲を中心に、歌曲、ヴァイオリン曲、打楽器アンサンブルなどに及び、2011年には兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホールにて自作作品による作品展「中村徹の世界」を開催、大好評を得る。私家版による「ピアノのための24のプレリュード」(2011)「連弾のためのハンガリー舞曲」(2014)などがある。 検索→中村徹の世界

大阪市中央公会堂 地図



大阪市北区中之島1丁目1番27号